

2025年 6月 26日  
フードテック官民協議会第1回総会

# フードテック官民協議会 アップサイクルWT 発足について



アップサイクル Working Team

発起人

ASTRA FOOD PLAN 株式会社

オイシックス・ラ・大地 株式会社

株式会社 オリゼ

株式会社 グリーンエース

## - SUMMARY -

食のアップサイクルを推進する フードテック官民協議会“アップサイクルWT”

### 1. アップサイクルWT の対象

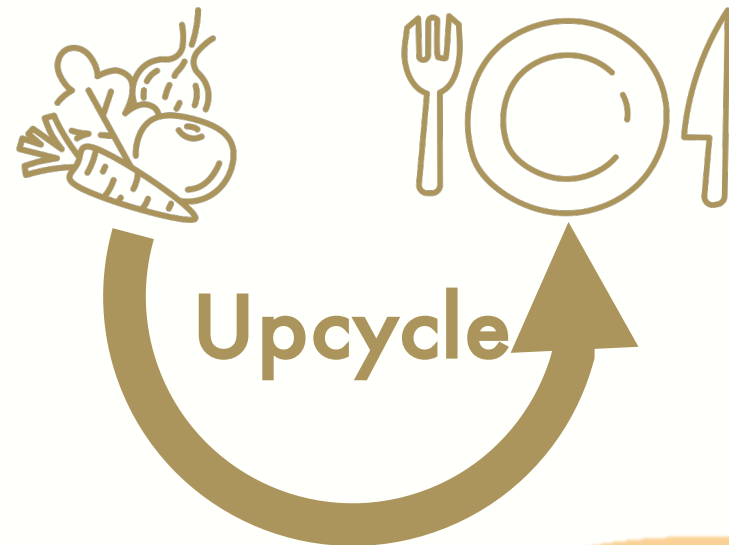
- i. サプライチェーン上流（生産・加工）の **未利用素材を、食品にアップサイクル**すること。

### 2. アップサイクルWT の目的と取り組むべきテーマ

- i. 生活者・事業者の課題を解き **アップサイクルを社会に浸透させる** ことを目指す。
- ii. **アップサイクルの定義やルール**を明確にする。
- iii. 生活者と事業者が信頼できる **アップサイクル認証制度**により市場を拡大。
- iv. 食品リサイクルのように、事業者にも一部費用負担してもらうことができる制度へ。

### 3. アップサイクルWT のメンバー 募集

- i. 多様な視点でWTの活動を進めていく。
  - i. 食の生産・加工・流通・販売
  - ii. 新しい文化やルールづくり
  - iii. WTの運営



## - Founders -

アップサイクルに取り組む 現時点での発起人



ORYZAE

日本の発酵文化から生まれた甘味料  
オリゼ



*Oisix ra daichi*



greenase

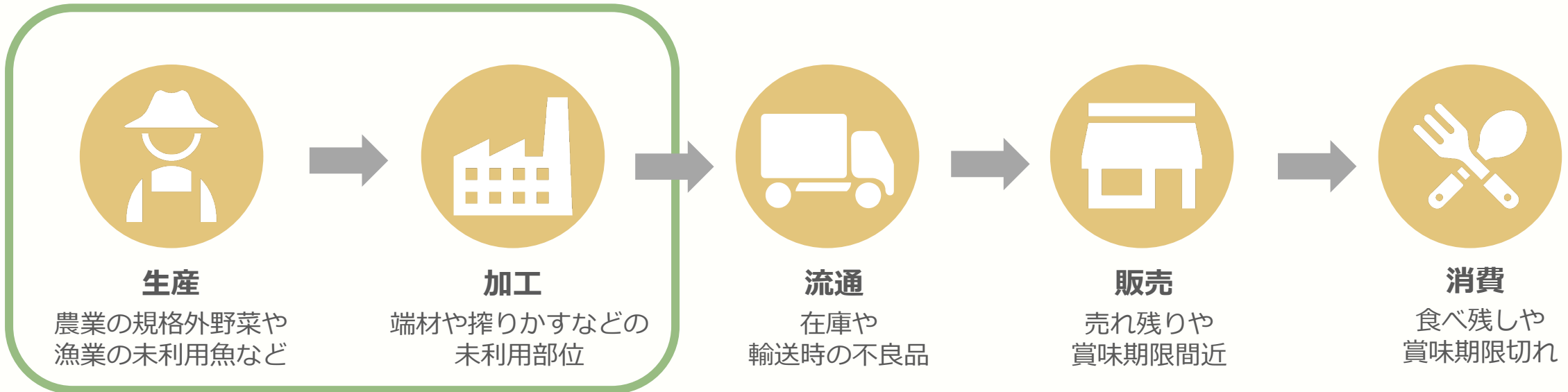
## - TARGET -

サプライチェーン上流の未利用素材を、食品に生まれ変わらせる取り組み

### アップサイクルWTの対象

- ・ サプライチェーン上流（生産と加工）の未利用素材を活用する取り組み
- ・ “未利用の素材”を“食品”へと生まれ変わらせて活用する取り組み

### 本WTで対象とする未利用素材



※ 今後、別のWTで フードロス削減 や 食以外の領域も検討する可能性

## MISSION

生活者・事業者の課題を解き  
アップサイクルを社会に浸透させる

### Approach 1

生活者と事業者が信頼できる  
認証制度により、市場を拡大

### Approach 2

未利用素材を産業廃棄物と区別し、  
アップサイクルに取り組む環境を整備

## START

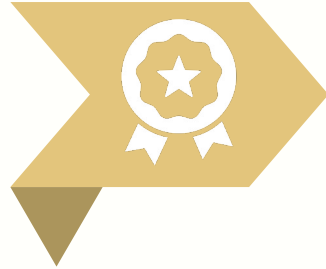
アップサイクルの定義や  
ルールを明確にする

## NOW

アップサイクルWT発足

## - Approach 1 -

生活者と事業者が信頼できる認証制度により、アップサイクル市場を拡大



### Certification / 認証制度

- **生活者の認知向上**

取り組みが先行している ロカボ（一般社団法人 食・楽・健康協会）や  
プラントベース食品（一般社団法人 Plant Based Lifestyle Lab）のように  
基準を満たす アップサイクル食品 を明確にすることで、

**生活者がひと目で選びやすい 認証制度**を設ける。

（Upcycled Food Association (U.S.) との 連携も 検討）

- **事業者の信頼獲得**

アップサイクル原料を使用するメーカーや、  
アップサイクル商品を取り扱う小売企業が **信頼できる仕組み** を構築する。



Ref: 一般社団法人 食・楽・健康協会, ロカボHP  
<https://locabo.net/>



Ref: 一般社団法人 Plant Based Lifestyle Lab HP  
<https://pbl-lab.net/>



Ref: Upcycled Food Association HP  
<https://www.upcycledfood.org/>



## - Approach 2 -

未利用素材と産業廃棄物を区別し、アップサイクルに取り組む環境を整備



### Administration / 政策提言

- 環境省 – 産業廃棄物処理法

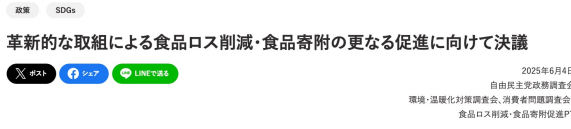
アップサイクル原料と産業廃棄物を区別することで、リサイクルのように、事業者にも一部費用負担していただくことができる仕組みを構築  
例) 食品リサイクル 20円/kg がアップサイクル 10円/kg になれば  
**食品事業者の費用負担を減らしながら、アップサイクル事業の収益性を向上**

- 厚生労働省 – 食品衛生法

アップサイクル原料を提供する際の、食品衛生法の営業許可の拡大とHACCPにおけるアップサイクル原料取り扱いの明記により、アップサイクル事業で障壁になる部分を整備

- その他

食品リサイクル法（農林水産省）や食品ロス削減法（消費者庁）などアップサイクルに関連する制度に対して、取り組みが推進されるように整備を求める。



小泉農林水産大臣(中央)に決議を申し入れる院内閣子食品ロス削減・食品寄附促進PT座長(左から2人目)と食品ロス削減・食品寄附促進PT役員

食品ロス削減・食品寄附に関する取り組み  
Ref:自由民主党 HP  
<https://www.jimin.jp/>



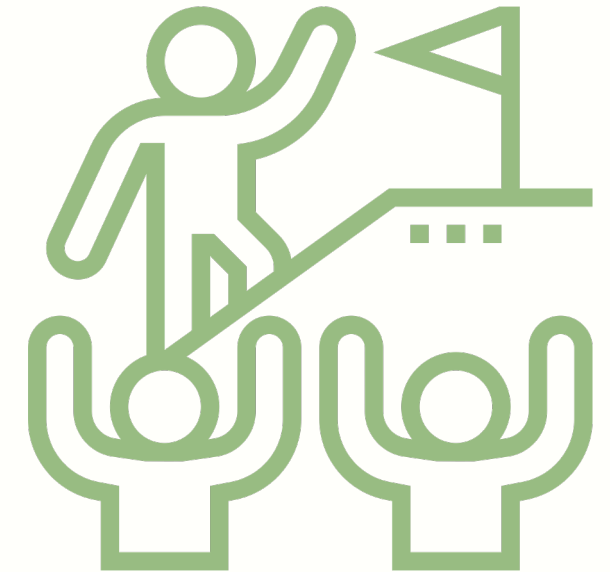
## - JOIN US -

アップサイクルの課題を解決し、取り組みを盛り上げる メンバー・パートナー を募集

本WTでは、食に関わる あらゆるプレイヤーが連携することで、  
未利用食品のアップサイクルという新しい取り組みを推進

既に アップサイクルに取り組む 企業だけでなく、  
未利用素材活用の研究・原料の加工・流通・販売に関わる組織 や  
新しい文化やルールをつくるための 法務・PRに関わる組織  
WTの運営や発展に関わる組織 の方々

一緒に 食のアップサイクル に取り組みましょう！



### 連絡先

アップサイクルWT 事務局

email: [upcycle-wt@greenase.jp](mailto:upcycle-wt@greenase.jp)





A top-down view of a bowl of salad. The salad consists of green lettuce, sliced cherry tomatoes, golden-brown croutons, and a hard-boiled egg cut in half. The bowl is white with a dark rim and sits on a white tablecloth. A red fork is visible in the bottom left corner, and a small white pitcher is in the top right corner.

未利用素材を新しい食べ物へ  
生まれ変わらせる